

# 令和6年田村市教育委員会第1回定例会議事録

- 1 招集日時 令和6年1月17日(水) 午後2時30分
- 2 招集場所 田村市役所 4階 第1委員会室
- 3 出席者  
教育長 飯村新市  
教育長職務代理者 船田隆典  
委員 柳沼かおり  
委員 佐藤由香理  
委員 根内喜代重
- 4 欠席者 なし
- 5 説明のため出席を求められた者  
職氏名 教育部長 佐藤健志  
教育総務課長兼教育総務係長 橋本弘明  
参事兼学校教育課長 小松信哉  
教育総務課教育施設係長 根本一広  
学校教育課管理主事兼課長補佐兼指導管理係長 高田秀人  
学校教育課教育振興係長 紺野健太郎  
学校給食センター所長 白石嘉広  
生涯学習課課長補佐兼スポーツ振興係長 遠藤和夫  
生涯学習課生涯学習係長 本田啓介  
船引公民館長兼文化センター館長 白岩孝志
- 6 会議の書記 教育総務課 主査 坪井真里子
- 7 開閉会 開会 午後2時32分 閉会 午後3時59分
- 8 会議に付した案件は次のとおりである。  
議案第1号 令和6年度田村市学校給食センター運営方針に係る諮問について  
議案第2号 令和6年度田村市学校給食センター食育全体計画に係る諮問について  
議案第3号 田村市指定文化財(天然記念物)の現状変更について  
その他の案件

9 会議の経過は次のとおりである。		
発言者	内容	
	【開会 午後2時32分】	
教育長	令和6年田村市教育委員会第1回定例会の開会を宣言。	
<small>船引公民館長・学校給食センター所長</small>	(今回定例会に出席の船引公民館長、学校給食センター所長より挨拶)	
教育長	会期は、本日1日間とし、別紙議事日程によって進めたいが、異議はあるか。	
委員	(異議なし)	
教育長	異議なしと認める。会期は本日1日間とし、別紙議事日程によって進めることに決定した。	
	会議録署名委員の指名。教育長指名で船田隆典委員と佐藤由香理委員を指名。書記に教育総務課 坪井主査を指名する。	
書記	令和5年第12回定例会会議録の概要を朗読。	
教育長	ただいま朗読があった会議録について、承認することに異議はあるか。	
委員	(異議なし)	
教育長	異議なしと認め、令和5年第12回定例会会議録は、承認することに決定する。	
教育長	日程第3、議案上程に移り、議案審議に入る。	
教育長	議案第1号 令和6年度田村市学校給食センター運営方針に係る諮問について説明を求める。	
教育部長	議案第1号について議案書朗読	
学校教育課長	議案第1号について補足説明	
教育長	ただいま説明の、議案第1号 令和6年度田村市学校給食センター運営方針に係る諮問について、質問、意見はあるか。	
船田委員	食物アレルギーに関して、アレルギーのある児童生徒の給食には別メ	

	<p>ニューを用意しているのか。また、アレルギーの度合によって弁当持参となる児童生徒はいるのか。</p>
<p>学校給食センター所長</p>	<p>対象児童生徒には、アレルギー物質を取り除いた除去食とするか、取り除くことができない場合は代替え給食を提供している。除去、代替え共に対応できない場合は弁当持参をお願いしている。</p>
<p>船田委員</p>	<p>一人一人に対応していくのは大変だと思うが、そこまでの配慮がされているのか。</p>
<p>学校給食センター所長</p>	<p>除去食対応の子と代替え食対応の子がいるので、児童生徒一人一人、個人ごとに給食を作って各校へ配送している。現在は 59 名に対応している。</p>
<p>船田委員</p>	<p>どうしても合わない場合は、前日の連絡となってしまうのか。この場合、給食費は返還となるのか。</p>
<p>学校給食センター所長</p>	<p>1 か月単位で栄養士と協議しながら献立を決めているので、あらかじめお知らせすることができている。このため欠食ということはない。小麦アレルギーに関しては代替えがないので弁当持参となるが、これについても、病院で検査を行ったうえで年度当初に協議がされている。</p>
<p>佐藤委員</p>	<p>地場産品の活用について、福ウナギを給食で提供した際、食は進んでいたのか。また、子どもたちの感想はどうであったか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>非常に喜んで食べていた記憶がある。珍しいということもあるし、知らない子もいた。給食センターが出している説明を読んで、改めて田村市の食材の豊かさを感じている子もいて、残すことはなかった。</p>
<p>根内委員</p>	<p>給食費の未納額はどの程度あるのか。また、それによってセンター運営上、支障をきたす様なことはないのか。</p>
<p>学校給食センター所長</p>	<p>滞納者の対策については、電話連絡等している状況であるが、令和 2、3、4 年度分は今年度末までに解消できる見込みである。平成 25 年度から令和元年度分までの未納総額が 581,165 円となっていて、定期的に通知による催告はしているがなかなか回収できていない。</p>
<p>船田委員</p>	<p>田村市の納付率は高い方だと思う。支払えるのに支払わないということが問題である。</p>

教 育 長	田村市は口座振替で収めていただいている。保護者に対し市が直接、請求等行っているのも最終的には財産の差し押さえまでできる。学校だとそれができない。未納額を解消できるということはすごいことである。
教 育 長	そのほか、質問はあるか。
委 員	(なし)
教 育 長	それでは、議案第1号 令和6年度田村市学校給食センター運営方針に係る諮問について、原案のとおり決定することに異議はあるか。
委 員	(異議なし)
教 育 長	異議なしと認める。議案第1号 令和6年度田村市学校給食センター運営方針に係る諮問について、原案のとおり決定する。
教 育 長	次に、議案第2号 令和6年度田村市学校給食センター食育全体計画に係る諮問について、説明を求める。
教 育 部 長	議案第2号について議案書朗読
学 校 教 育 課 長	議案第2号について補足説明
教 育 長	ただいま説明のあった、議案第2号 令和6年度田村市学校給食センター食育全体計画に係る諮問について、質問、意見はあるか。
根 内 委 員	肥満度の小学生14.0%、中学生14.2%という数値は、国や県と比較するとどうなのか。また、田村市としての特徴、考えられる要因は何か。
学 校 教 育 課 長	県の今年度のデータがまだ出ていないため前年度比較ではあるが、県より高いことが予想される。背景となっている要因は総合的なことがあるが、肥満傾向の特徴としては、小学校だと、男子の肥満が女子を上回っている。中学校もやはり男子に肥満傾向がみられる。女子の場合、小学校4年生頃から肥満傾向が表れてきてなかなか改善されない。
教 育 長	運動量が少なくなっていることやバス通学なども影響していると思う。中学校では激しい運動系の部活への入部率が低くなっていて、運動量の少ない部活であったり文化部への入部が増えている。そういったことも肥満度を上げる要因となっていると思う。

柳 沼 委 員	前年度の肥満度はどうであったか。
学校教育課長	令和4年度の肥満度は、小学生14.6%、中学生15.7%であった。
根 内 委 員	特殊事情かもしれないが、震災による避難をされていて学校が再開した時に66人中、17名が肥満とされる児童であった。ただ、2、3か月後には15名の肥満が解消されていた。日常に戻ってある程度運動もできるようになったことが解消につながったのではと感じている。
柳 沼 委 員	数年前の調査ではあるが、福島県は肥満イコール虫歯保有率も高いとの結果が出ている。肥満が解消しないと虫歯も解消しない。食生活も要因となっていて「ながら食べ」が増えている。
船 田 委 員	食事の際の食べ方にもよるのではないか。やはり運動推奨と食べ方、食べる順序などの食育も大事なんじゃないかと思う。
柳 沼 委 員	給食だよりなどでも紹介されているので各家庭でも参考にしてほしい。
根 内 委 員	学校でやっているような取り組みを粘り強く続けていくしかない。食育的な指導はしっかりやっている。やっているからこそ前年度比では減少している。
船 田 委 員	朝食摂取率に関しては、相変わらず100%ではない。子ども自身が食べたくないということなのか、家庭での習慣なのか。
学校教育課長	私の感覚的なところにはなるが、家庭での習慣ではないかと感じる。
柳 沼 委 員	田村市内では、学校給食でしか食事を得られていない子どもはいるのか。
学校教育課長	そこまでの情報は得られてない。
佐 藤 委 員	食育の視点の中で給食を通じて社会性、マナー、人間関係の形成能力を身に付けるとある。学校訪問の際に見てきた様子では、全体的にコロナ禍の黙食が根付いていることもあって、話をしながら食べるというようなことがなかった。ということは食事のマナーなどはどう教えているのかというのが疑問だった。コロナが明けて、食事のマナーも含めて子どもたちに食べる楽しさみたいなものを教えていくことも給食が果たす役割なのかなと思う。

学校教育課長	<p>コロナ禍における対応は、今年一年、子どもたちの教育活動を見ながらゆっくりとソフトランディングしていくのかなという印象がある。いずれにしても食育をしっかりと推進していかなければならないので、計画にある、食べる力・感謝の心・郷土愛についてはしっかりと子どもたちに教育活動を通じて育んでいくことが重要であると思っている。このことはマナーについても含まれており、管理栄養士の派遣事業も充実させながら活用していきたい。</p> <p>これまでは感染防止に重点を置いていたので、今後、食育に関して推進していきたい。</p>
教 育 長	今後の課題として検討させていただく。
教 育 長	そのほか、質問はあるか。
委 員	(なし)
教 育 長	それでは、議案第2号 令和6年度田村市学校給食センター食育全体計画に係る諮問について、原案のとおり決定することに異議はあるか。
委 員	(異議なし)
教 育 長	異議なしと認める。議案第2号 令和6年度田村市学校給食センター食育全体計画に係る諮問について、原案のとおり決定する。
教 育 長	次に、議案第3号 田村市指定文化財（天然記念物）の現状変更について、説明を求める。
教 育 部 長	議案第3号について議案書朗読
生涯学習課課長補佐	議案第3号について補足説明
教 育 長	ただいま説明のあった、議案第3号 田村市指定文化財（天然記念物）の現状変更について、質問、意見はあるか。
柳 沼 委 員	幹の穴埋めはどのような方法となるのか。
生涯学習課課長補佐	腐敗部分を削ってから防腐剤を塗って土を埋める方法となる。
教 育 長	そのほか、質問はあるか。

委員	(なし)
教育長	それでは、議案第3号 田村市指定文化財（天然記念物）の現状変更について、原案のとおり決定することに異議はあるか。
委員	(異議なし)
教育長	異議なしと認める。議案第3号 田村市指定文化財（天然記念物）の現状変更について、原案のとおり決定する。
教育長	日程第4 その他の案件について、委員の皆様からあればお願いします。
船田委員	過去には成人式に地元中学校の校長も出席していたと思うが、先日はたちの集いにはいなかった。今後、招待予定はないのか。
教育長	以前はどうであったかわからないが、近年はコロナ対応ということではなく、招待をしていない。
船田委員	成人の様子を見て、その様子を自校の子どもたちに伝えるという場面も教育の一環としてあってもいいのかなと思う。校長先生への案内を検討してみてはどうか。
教育長	校長業務もたくさんあって休日出勤が増えているところだが、検討してみたいと思う。
根内委員	一時はいろんな新成人がいたが、参加者の態度がとても立派であった。
佐藤委員	成人証書を受け取る代表が今年は1名であったが、時短の関係であったのか。去年は地区毎にいたと思うが、変更となったのか。
生涯学習課課長補佐	毎年、本人たちが実行委員会を立ち上げ、その中で内容を決めていて、今年は代表1名で良いということになった。
根内委員	都路小中学校特認制度が認められ、各方面に周知いただいているところだと思うが、市政だよりなどで全体に広く周知する予定はあるか。
学校教育課長	これまでの周知方法としては、来年度新入学児となるお子さんの保護

根内委員	<p>者への案内、各小中学校へのチラシによる周知、市のホームページ掲載などを行っている。市政だよりについては小学校統合をした年でもあり、閉校となった学校の関係者への配慮もあり、掲載してこなかった状況である。来年度については、また様々な周知方法を考えていきたいと思う。</p> <p>都路小中学校だけのためではなく、市内全体でもこういう制度を望んでいる保護者の願いに応えるためにお知らせできるといいのかなと思う。</p>
教育長	<p>市外から子どもたちを呼び込めるようにするには、都路小中に限らず、大きなイベントや学校の取り組みを大々的に広報してもらって、こういうことを通しながら他自治体から人を呼び込むというのが一番いいなと思っている。取り組みを紹介しながら特認校であることも上手くPRしていくという感じだといい。今回は始める前に特認校にしたのでなかなか興味を持ってもらえないのだと思うが、そこは来年度以降、学校の取り組みを大々的に紹介していきたいと思っている。</p>
船田委員	<p>特認校なら特認校らしい授業をやってもらわないといけない。そのために、指導者、教員のスキルを向上させなければいけない。教職員も「特認校なんだ」という意識を持って授業に臨んでほしい。</p>
根内委員	<p>中身が一番大事だと感じている。各学校に少なくとも2名はリーダーシップを執れる先生が必要だと感じる。</p>
教育長	<p>確かに授業で引っ張っていくしかない。格となる教育者がなかなかいない。だからこそ、核となる教員を育てていなければならない。教員研修にも力を入れて育てていくことが必要である。</p>
船田委員	<p>12月に実施したラウンドテーブルでの教職員の反応はどうであったか。</p>
学校教育課長	<p>参加者全員が20分の持ち時間が与えられ必ず話す、というルールとした。また、市職員にも参加いただいたので、いろんな角度からの意見を聞いた、学びの多い時間となった、という感想があった。</p>
教育長	<p>次回開催する際は、市内の私立幼稚園と県立高校からも参加させてほしいという要望をいただいている。できれば各校のPTA役員の方にも参加いただければいいかなと思っている。</p>

船 田 委 員	教員は普段の授業の準備が忙しすぎて、長期的になるとだんだんと視野も狭くなってきてしまう。だからこそ、異業種の方の意見を聞くことで社会的視点などから発想の転換となり、これを授業に取り入れることができればより良いものとなる。
教 育 長	このスタイルは理想論を語っても構わない。そこから自信につながった先生もいると思う。何かしらプラス面の得るものがあったのではないかと感じている。同質職種だけのグループにしなかったのが良かった。来年度以降も継続していきたい。
教 育 長	それでは、事務局からお願いします。
教育総務課長	1 各行事の報告について (6 件) 2 令和6年2月までの行事予定について (2 件) 3 事業実施状況及び予定について
学 校 教 育 課 生涯学習課課長補佐	(学校教育課)・東大で学ぼう～東大見学・体験学習～ (生涯学習課)・青少年健全育成市民会議 お仕事体験事業 ・令和6年はたちの集い ・堂山王子神社防災訓練
	4 その他
教 育 長	ただいまの説明について、質問はあるか。
佐 藤 委 員	東大見学は何名が参加するのか。
学 校 教 育 課 長	ただ今希望調査をしているところではあるが、対象となっている児童生徒が22名と希望者10名を予定している。
教 育 長	対象生徒の中には3年生も含まれていて受験の時期でもあるから、そこは希望者としてほしい。
教 育 長	文化センターで行った「3×4×S (さしす)」コンサートの状況はどうであったか。
船引公民館長	1月14日、文化センターにて開催された。国際コンクールで2位を受賞しているチェロ演奏者とYouTubeで30万人のフォロワーがいる三味線の演奏者がコンビを組んでいる。市の自主文化事業として実施した。 チケットの売り上げ枚数としては、351枚であった。来場者からは「素晴らしかった」という感想があり、演者からも「田村市の方はとても温かく、居心地が良く、気持ちよく演奏ができた」という声をいただいた。

<p>教 育 長</p>	<p>リクエストに応えた即興での演奏も披露していただいた。</p> <p>たむら市民大学「たまり」の件について説明願う。</p>
<p>生涯学習係長</p>	<p>たむら市民大学・通称「たまり」が令和6年4月に新たに開校予定となっている。これに先立ち、お試し開校ということで、3つの講座を設けた。ヨガの講座、お金の講座、昆虫の講座が予定となっている。</p> <p>各講座有料としており、大人が500円、高校生以下が250円となっている。ここでいろんな意見をいただき、4月の開校にブラッシュアップしたいと考えている。</p>
<p>柳 沼 委 員</p>	<p>今回は3つの講座であるが、今後増やしていくのか。</p>
<p>生涯学習係長</p>	<p>この市民大学講座は「田村を知る講座」、「実学を学ぶ講座」、「趣味・生きがい・楽しみを見つける講座」の3本柱を掲げている。来年度は各2講座程設けられればいかなと考えている。現在のところ、講師希望の問い合わせが4件程ある。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>プロが教えるのではなく、素人でも講座を立ち上げて一緒に学んだり、一緒に実践したりするという形にしたい。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>そのほか、質問はあるか。</p>
<p>委 員</p>	<p>(なし)</p>
<p>教 育 長</p>	<p>令和6年田村市教育委員会第1回定例会の閉会を宣言。</p>
<p style="text-align: right;">【閉会 午後3時27分】</p>	

前記、会議の経過を記載して相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和6年1月17日

教育長

委員

委員